

「ストップ!! 東海第二原発再稼働」第 118 号 2025. 7. 11 発行

さよなら原発ひたちなか市実行委員会

(連絡先: ひたちなか市馬渡 2824-63 佐藤 英一 TEL:029-273-4775)

ホームページ: <https://sayonaragennpatu.wixsite.com/mysite> バックナンバーも掲載



いま 言えることは 「再稼働はあり得ない」では? 村長さん!!

地元が原発依存を深め、たどり着いたのが福島第一原発事故。雇用や、地元商工業に目がいて安全性を軽視した結果です。

山田東海村長は「再稼働は必要」と福島と同じ道を進み始めました。地域の安全を最優先にと取り組んできたのだが…。地域の安全が最優先とは、安全性が不十分の場合には原発廃止もありうることを含んでいます。必ず再稼働するのでは、安全性追求が軽んじられるでしょう。

原発の危険性

国の原子力規制委員会は、審査に合格とは、基準に合格した意味であって、原発の安全性を保障するものではない、事故への備えが必要、と繰り返しています。

さらに東海第二原発がもつ危険性

そのうえ東海第二原発には近年のケースでも次の問題が横たわっています。

(1) 運転開始から 46 年半がたち、古い設計思想でつくられ、機材も古くなっています。また、2011 年の巨大地震に襲われ、細部に傷みがないとは断言できない代物です。

(2) 中央制御室の制御盤火災(2/4)は原発中枢部での火災で、原電 2 人と電器メーカー 1 人のスタッフによる点検作業中に発生。さらに原発建屋地下 1 階で溶接作業中にも、ケーブル火災(5月 30 日)発生。右写真



昨年、12 月に原電が再発防止策を発表した矢先のことです。

稼働中にも起きうると考えるべきでしょう。

(3) 内部告発により衆知となった防潮壁工事の施工不良は、いまだに補強の設計ができない深刻さです。原電は内部告発がなければ隠し通したとの疑念が残ります。告発者は、別の箇所にも施工不良があると指摘していますが、原電はこの告発者から詳細説明を受け、対策を講じるべきでしょう。

コンクリート充填不良や鉄筋変形部分



写真: 新聞報道より

(4) 原電は、敦賀原発 2 号下の断層の審査資料をこっそり差し替え、活断層ではないと主張したが規制委員会で発覚し、活断層と疑われ不合格に。ダメそうとした経営陣は責任をとっていない。

(5) 原電は多額の借金を抱え経営基盤は脆弱、稼働率最優先で安全性軽視の運営に陥る危険性が潜んでいます。

だから、村長は「安全性に懸念が残る限り再稼働はない」「廃止もあり得る」と言うべきではなかったか。

坂本龍一さんの言葉

「原発 時間 経つほど危険」

(東京新聞 2023.3.15 朝刊より 写真 2020 年 3 月撮影)



選挙の夏

「願いは原発廃止、でも、投票は原発推進党」
これでは、あなたは原発推進ということに。

原発は国会・政府の方針で進められます。

推進議員が増えたのでは、原発廃止は遠のきます。

チラシ配布の余話 (街角の楽しみ)

立派な邸宅のポストに
「有限会社 ビッグ・マウンテン」の名
??? 何の会社???
と 門柱に「大山」の姓
お見事!! 喝采

新居のポストに「鶴鶴」の姓
????
まったく読めない。……
と「SASAKI」とあった。
島根や滋賀にあるとのこと。

便秘解消にチョコレートで ビールが効果とか。
その高齢女性は、毎日チョコをつまみにビール
を飲んで排便スッキリとか。
私は毎日キウイフルーツ食べて効果ありと返すと、
「避難先ではこうはいくまい。避難はしたくないね」
と意気投合

東海第二原発事故の時

「避難者 17 万人に、私は入っているの？
どこへ逃げるの？」 講演会

日時：7月26日(土) 午後1時30分開場 2時開演

会場：ワークプラザ勝田 2階 研修室2 (56人収容)

講師：宮武宇也(ひろあり)さん

東海第二地域科学者技術者の会代表(県に対し有意義な質問や問
題提起を行っている専門家グループ)、ひたちなか市在住

主催：宮武宇也講演会実行委員会 (事務局：佐藤英一)

Stop!! 東海第二原発の再稼働 いばらき大集会

日時：8月23日(土) 午後1時30分～

会場：東海文化センター

主催：Stop!!東海第二原発の再稼働いばらき大集会実行委員会

日頃のご支援に感謝します。

ご協力頂ける方は最寄りの会員、または
1面連絡先(佐藤)にご連絡ください。
詳しくはその際にご説明します。

ニュースの配り手と募金をお願い